

大沼小学校いじめ問題への取組（お知らせ）

日立市立大沼小学校長

標記のことにつきまして、以下のように取り組めますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1 基本的な考え方

- ・いじめはあってはいけないもの。しかし、いじめは起こりうるものとして危機意識をもって、早期発見・早期解決に努める。
- ・児童がいじめられていると感じていたら、いじめであると認識して守り通す。
- ・保護者や地域、教育委員会と連携して、早期解決に取り組む。

2 いじめ早期発見・早期対応の取り組み

(1) 早期発見

- ・「生活アンケート」を毎月実施し、友人関係の変化やいじめの早期発見に努める。
- ・日頃より児童の言動や人間関係を注意深く観察し、教職員による早期発見に努める。
- ・児童や保護者が相談しやすい雰囲気づくりに努め、発見の機会を逃さない。
- ・オンライン相談窓口の活用を図り、相談対応の機会を保障する。
- ・地域からの情報を積極的に集め、早期発見に努める。



(2) 発見したら

- ・学校長に報告する。
- ・学校長は組織的対応を行う。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| ア | 対応チームを組織し、指導方針の共通理解、役割を分担して迅速に対応する。 |
| イ | いじめられている児童の安全確保と心のケアに努める。 |
| ウ | 保護者や教育委員会と連携する。 |
| エ | 加害者が特定できたら個別に指導して、いじめの非に気づかせる。 |
| オ | 再犯防止に取り組む。 |
| カ | 解決しても、継続して観察する。 |

(3) 関係機関との連携

- ・教育委員会に報告し、連携に努める。
- ・事案によっては、警察・児童相談所等と連携する。

3 いじめのない環境づくりのために

(1) 学校生活の充実

- ・一人一人が活躍できる場づくりを心がけ、学校は楽しいところという意識を高める。
- ・児童が学ぶ楽しさを感じられる授業、できる喜びを味わえる授業づくりに努める。
- ・道徳や特別活動、人権教育を充実させ、「思いやりの心」・「命の大切さ」などの心の教育を推進する。
- ・構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルトレーニング、Q-Uアンケートの分析などにより、豊かな人間関係の形成に努める。
- ・一人一人のよさを認め、誉め、励ますことにより、児童の自己肯定感を高めていく。
- ・体育や休み時間を通して体力の向上を図り、強い身体と精神力を育む。
- ・いじめゼロ月間における「いじめゼロ宣言」への取り組み。

(2) 保護者・地域との連携

- ・学校だよりや生徒指導だより、大沼小ホームページなどにより、学校の様子を家庭・地域に発信し、各家庭や地域でも、学校生活について話し合える環境を整える。
- ・個別面談を通して、保護者と学校生活について話し合う機会を設ける。

◎いじめを見かけたら、気になることがあったら、学校に情報提供してください。 大沼小学校 電話番号 36-0558（平日：7:30~17:30）
--